

平成30年 川崎市平和館ミニ企画展シリーズ へいわのための平和学

# へいわのためのお金 安全保障編



## 開催期間

平成30年6月16日(土)～7月16日(月)

休館日: 毎週月曜日と6月19日、但 7月16日(月)は開館

開館時間: 9:00～17:00

会場: 川崎市平和館 1階屋内広場

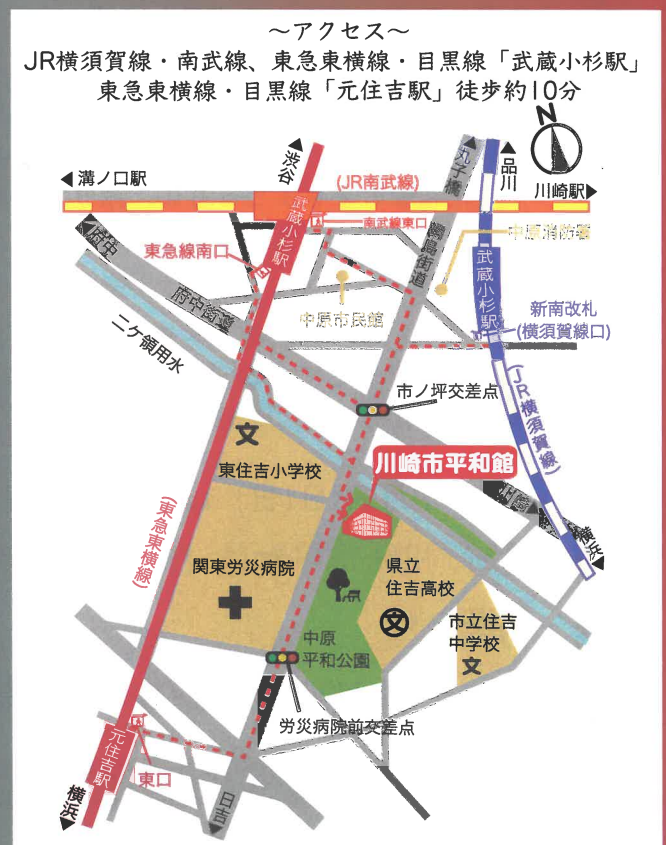
入場無料

主催: 川崎市平和館

お問い合わせ先: 川崎市平和館

〒211-0021川崎市中原区木月住吉町33-1

Tel: 044-433-0171 Fax: 044-433-0232



# へいわのためのお金 安全保障編について

武力による殺戮や威嚇のない世界は、誰もが同意する平和な社会の前提条件の一つでしょう。しかし、残念ながら、このような世界はこれまで実現したことはありません。アジア、ヨーロッパ・ユーラシア、アメリカ、アフリカなど世界のほぼあらゆる地域で、個人の間から国家間に至るまで、武力を使った殺傷や威嚇は続いています。そして、武力による脅威に武力で備えることを、一般的には「安全保障」と呼ぶことが多いようです。

しかし、武力による備えだけが安全を保障・促進するのでしょうか。例えば、衣食住に不安を抱えながら日々の生活を送っている人は、安全に暮らしていると言えるのでしょうか。もし言えないとすれば、衣食住の欠乏＝貧困という不安全は、武力の備えによって安全になるのでしょうか。

ミニ企画展第1回「へいわのためのお金 安全保障編」では、武力を使用する安全保障の概要・概況や、武力によらない安全保障の概要を、お金という私たちの生活に密着した媒体と絡めながら解説することにより、人々の安全を保障することの意味について考えます。概説とともに、高校生～大学生の考えた、「安全を促進するためのお金の使い方」も展示します。



関連イベント

## へいわのためのお金

「へいわのためのお金 安全保障編」の関連イベントとして、展示に参加した大学生が、安全保障を促進するお金の使い方を考えるプログラムを提供します。また、当日は平和構築、平和教育の現場を引っ張ってこられた、高橋清貴さん(恵泉女学園大学)、松井ケティさん(清泉女子大学)をお招きし、お金という視点からの平和を創る安全保障や、平和構築について、来場者の皆さまとともに、語りあう機会も持ちます。

安全保障問題・人間の安全保障といった領域に関心をお持ちの方はもちろん、普段、「安全保障」という言葉に、重さ、硬さ、難しさを感じている方も、この機会に私たちの日常生活に密着している「お金」を通して、平和を作る安全保障の意味について、考えて見ませんか？

日時: 7月15日(日) 13:30-16:00

場所: 川崎市平和館 1階屋内広場

入場無料

案内人: 高橋清貴さん(恵泉女学園大学)、松井ケティさん(清泉女子大学)



高橋清貴さん(恵泉女学園大学)



松井ケティさん(清泉女子大学)